



令和8年度
第**66**回

関東ブロック 教育・保育研究大会

開催要綱

令和8年

7月1日 水 ~ **2日** 木

会場

TKP東京ベイ幕張ホール

令和8年度 第66回 関東ブロック教育・保育研究大会 開催要綱

1. 主題

「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして

2. 開催趣旨

令和5年12月に「こども大綱」が閣議決定されてから、「こどもまんなか社会」の実現に向けた動きが活発化し、全てのこどもと若者が、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ウェルビーイングで生活を送ることができる社会の実現を目指しています。その具体的な策定の一つである「はじめの100か月の育ちビジョン」の中にある幼児期までのこどもの育ちの5つのビジョンは本大会の主題である「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」と通ずるものであり、これらの実現こそが子ども達の明るい未来へと繋がっていくのではないのでしょうか。

一方で、保育を取り巻く現状は、少子化による入園児の急激な減少や保育人材の確保難に加え、国が公表した「保育政策の新たな方向性」で、これまでの「待機児童対策を中心とした量の拡大」から「質の高い保育の確保・充実」「全てのこどもの育ちと子育て家庭の支援」等に政策の方向が転換されるなど、大きな転換期を迎えています。

そこで、私たち教育・保育関係者は、保育者の掘り起こしや処遇改善、働く環境及び地位の向上といった保育の質の向上に一丸となって取り組むことが重要であると考えます。

本大会は、このような保育をめぐる情勢を踏まえ、「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会」の実現に向け、私たち保育者が多様なテーマでの研究協議を深め、先駆的・効果的な実践を学びあうことにより、保育及び子育て支援の拡充と保育実践の向上を目指すことを目的として開催します。

3. 主催

千葉県 千葉県保育協議会 千葉県保育士会 関東ブロック各都県指定都市
関東ブロック各都県指定都市社会福祉協議会 関東ブロック保育協議会

4. 後援(予定)

こども家庭庁 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育協議会 全国保育士会

5. 期 日

- ①全体会 令和8年7月1日(水)
- ②分科会 令和8年7月2日(木)

6. 会 場

■TKP東京ベイ幕張ホール(千葉市美浜区ひび野2-3)

7. 大会運営

この大会を円滑に進めるため、主催各都県指定都市の保育協議会(部会)、保育士会(部会)、保育行政主管課、社会福祉協議会の代表者及び開催県の保育協議会会長が委嘱した者をもって構成する運営委員会を置く。

運営委員長は、開催都市である千葉市保育協議会会長を、副委員長は、千葉市こども未来局幼児教育・保育部幼保指導課課長をもってあてる。

運営委員長は、別に実行委員を委嘱し、実行委員会を置く。

8. 大会役員

この大会は次の役員をもってあてる。

①分科会議長

「分科会議長割当表」により指定された都県指定都市の社会福祉協議会または保育協議会等から推薦のあった者をあてるものとし、各分科会の議事を行う。

②大会幹事

運営委員長が委嘱し、分科会の進行にあたる。

9. 分科会助言者

運営委員長は、分科会ごとに1名の助言者を委嘱する。

10. 参加者

■1,000名

この大会の参加者は次のとおりとする。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ①保育所・認定こども園等関係者 | ④学識経験者 |
| ②保育行政機関、保育士養成校関係者 | ⑤保護者、その他保育事業関係者 |
| ③社会福祉協議会関係者 | |

11. 参加費

参加費 1人 12,000円

2日目の分科会 お弁当(お茶付き) 1,500円

※初日の開会式前や2日目の分科会では、会場の都合上、持ち込みの飲食物は会場内で食べられません。

初日は昼食を済ませてからのご参加、2日目の分科会は会場外でお食べいただくか、申し込みいただいたお弁当は会場内で食べられますので、こちらをご活用ください。

大会資料は大会資料専用URLより各自でダウンロードしてご用意ください。

※紙の資料を希望される場合は、申し込み時に資料代希望とし、入金時に別途1,000円をお支払いください。

大会資料

<http://www.chibashihokyo.jp>



負担金 各都県指定都市 100,000円

12. 申し込み方法

(1) 下記の申込サイトからお申し込み手続きをお願いします。

《申し込みサイトURL》

【申込受付期間】令和8年2月24日(火)～5月22日(金)

※本サイトは主催者が取りまとめ・参加費徴収の事務を委託する下記の業者で作成されたページです。二次元コードからも申し込めます。

(2) 申込内容入力完了後、登録されたメールアドレス宛に自動の「申込受付完了メール」が届きます。

※「申込受付完了メール」には参加費の振り込みのご案内を記載しておりますので、ご確認ください。

※mwt-mice.comからのメールが受信できるよう、あらかじめ設定をお願いいたします。

※翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、迷惑メールフォルダにも未着なことをご確認の上、名鉄観光サービス(株)千葉支店まで必ずご連絡ください。

(3) 原則、請求書は発行いたしません。案内メールに基づき、お申込み日から2週間以内に参加費のお振込みをお願いいたします。

(4) 参加費入金確認後、6月初旬を目安に参加証を郵送でお送りします。

(5) お申し込み後の取り消しについて

原則、ご入金後の参加費は返金できかねますのであらかじめご了承ください。

申し込みサイト

[https://www.mwt-mice.com/
events/kanto-hoiku2026](https://www.mwt-mice.com/events/kanto-hoiku2026)



13. お問い合わせ先

(1) 開催内容に関すること

千葉市保育協議会「第66回 関東ブロック教育・保育研究大会」

事務局(千葉市幼保指導課内) 担当:中嶋・平川

(TEL)043-245-5727

(メール)info@chibashihokyo.jp

(2) 参加申込・参加費のお振込み等に関すること

名鉄観光サービス株式会社千葉支店「第66回 関東ブロック教育・保育研究大会」係

大会メールアドレス『chiba-mice2026@mwt.co.jp』

担当:鈴木 孝夫、沼 智志

営業時間:平日 9:30~17:30・土日祝日休業

〒260-0015 千葉市中央区富士見2-20-1 日本生命千葉ビル内

(TEL)043-225-3731

(FAX)043-225-3734

14. 日程

第一日目 7月1日(水)全体会 会場 / TKP東京ベイ幕張ホール	
受付	11:30～
オープニング	12:20～12:50
開会式	13:00～13:50
休憩	13:50～14:00
基調講演	14:00～15:20
休憩	15:20～15:40
記念講演	15:40～16:40
次期当番県挨拶	16:40～16:50
第一日目終了	16:50

第二日目 7月2日(木)各分科会 会場 / 各分科会会場(TKP東京ベイ幕張ホール)	
受付	9:00～
分科会討議	9:30～15:00
閉会	15:00

時間 日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
7/1 (水)				受付	開会式	休憩	基調講演	休憩	記念講演	次期当番県挨拶	閉会	分科会打合せ	
				11:30～									
				運営委員会									オープニング
				11:30～ 12:30									
											17:30～ 18:30		
7/2 (木)	各分科会受付	分科会		昼食	分科会	閉会	処理委員会						
9:00～ 9:30							15:30～ 16:30						

15. 研究方法

- ①全体会 初日の全体会は、基調講演及び記念講演を行う。
- ②分科会 研究テーマに基づき、各都県指定都市からあらかじめ提出された代表意見を中心に研究討議を行う。意見の発表時間は1人30分以内とする。
あらかじめ議長・助言者及び幹事を主催者が委嘱し、分科会の運営にあたる。

16. オープニング

『打鼓打太鼓教室による和太鼓演奏』

「打鼓打太鼓教室」は千葉市内で2011年に開かれた和太鼓教室です。千葉を拠点とする「和太鼓総」のメンバーが指導に当たり、親子クラス(3歳～)、ジュニアクラス(小学生～)、一般クラス、シニアクラス等様々なクラスがあります。現在は3歳から80代までの方、約140名程の会員が在籍中で、曜日や時間が選びやすく、アットホームな雰囲気人気の太鼓教室です。子どもたちには和太鼓のレッスンや発表会を通して自信や原動力が身につくという思い



で指導に当たり、保育園や小学校での演奏活動も行っています。当教室で太鼓を習い始めて成長した子どもたちで結成された「打鼓打Jr.」(小学高学年～高校生まで)は千葉県内での様々なイベントに出演し、年に1回単独コンサートを開催、大阪・関西万博2025での演奏も経験いたしました。大人の方にも和太鼓の魅力を知って頂き、皆様の普段の活力となるような教室運営、和太鼓の普及活動を行っています。

打鼓打太鼓教室ホームページ

<https://www.dkd-company.com>



17. 基調講演

講師：汐見 稔幸氏 一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事

テーマ：『保育の今、そしてこれから』

■東京大学 名誉教授

■全国保育士養成協議会 会長

■白梅学園大学 名誉学長

■日本保育学会 理事(前会長)



経 歴

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。

21世紀型の保育、学校を模索中。How toだけでなく、なぜそうすべきかを原点から考えようと努力し、それを保育者たちと共有する研修を追求している。保育が深い意味で面白い!と思えるようになりたいと願っている。NHK-Eテレ『すくすく子育て』など出演多数。

最 近 の 主 な 著 書

■『子どもの生きる力をのばす5つの体験』

2025年(辰巳書房)

■『学校とは何か・子どもの学びにとって一番大切なこと』

2024年(河出書房新社)

■『新時代の保育のキーワード 乳幼児の学びを未来につなぐ12講』

2024年(小学館)、ほか多数。

18. 記念講演

講師:アレックス ラミレス氏

テーマ:『みんなちがって みんな一緒～生きる力を身につけていくために～』



経 歴

1974年生まれ、ベネズエラ・カラカス出身。

98年メジャーデビュー。インディアンズ、パイレーツを経て、2001年東京ヤクルトスワローズに入団。読売ジャイアンツ、横浜DeNAベイスターズでプレー後、BCリーグ・群馬ダイヤモンドペガサスで選手兼コーチを経験。16年シーズンより、横浜DeNAベイスターズの監督に就任。チームを2年連続Aクラスに導き、翌年は、CSを制し、日本シリーズにも進出。同年10月、現役引退。首位打者、本塁打王、打点王、最多安打など、タイトル多数。23年には海外出身・メジャーリーグを経て、日本球界入りした選手としては史上初となる「野球殿堂」入りを果たす。

現在代表理事を務め活動している『VAMOS TOGETHER』について、お知らせします。

こんにちは VAMOS TOGETHER 代表のアレックス・ラミレスです。

我が家の長男ケンジ君はダウン症です。

「かわいそう、気の毒、なんて声をかければいいのか分からない・・・」

もしかしたら、これがダウン症の子どもたちとその家族に対し、多くの人がもつイメージかもしれません。でもね、これは間違いなんです。ダウン症は病気ではありません。ちょっとだけ人と違うだけ。個性みたいなもの。手助けすれば、なんでも自分でできます。

日本はとてもやさしい国なので、まわりがみんな助けてくれます。本当にありがたい。いつもありがとうございます。ただ、時に思うのです。とてもありがたいけど、そんなに助けなくても大丈夫！彼らは自分でできるから。それに彼らも大人になったら自立しなければいけません。小さいころから全部まわりが助けたら、生きる力が身につけません。

世界では、ヴィクトリアシークレットのショーモデルにダウン症の女性が起用されるなど、活躍する人たちも増えてきました。日本もそうなってほしいと切に願います。ダウン症だけではなく、世界には“ほんの少しの手助け”が必要な“スペシャルニーズ”の人々もいます。活動を通じ、彼ら夢と笑顔を、生きる力をつける機会を与えていたら、そして、支えるご家族をサポートできたらこんなに嬉しいことはありません。

VAMOS TOGETHER 代表理事 アレックス・ラミレス

Instagram

<https://www.instagram.com/ramichan3/>



VAMOS TOGETHER

<https://vamos-together.jp/>



YouTube[ラミレス公式]ラミちゃんねる

https://youtube.com/@ramichan?si=cBLvn_er5WX0gWv5



19. 分科会

分科会は7分科会とフィールドワークで形成し、1～5分科会は全国大会指定分科会、6分科会は関東ブロックオリジナル分科会、7分科会はフリー分科会とする。それぞれのテーマ、研究方針、研究の視点は次のとおりとします。

第1分科会 組織力・チーム力向上のためのマネジメント

～施設内の環境づくり、人材確保と育成・定着、施設長(管理者)の資質・変革等～

助言者

株式会社保育のデザイン研究所 主席研究員 矢藤 誠慈郎氏

子どもや子育て家庭への多様な支援が保育所・認定こども園等に求められるなか、安全・安心な保育の提供や保育の質を高めるため、組織マネジメントは、職員の働きやすさや、やりがいに直結し、組織力・チーム力を向上させるために欠かすことができないものです。

保育所・認定こども園等においては、職員の就業形態や雇用形態の多様化とともに、働き方改革、ICT化がすすめられています。職員間

の連携、チームワークの形成や、園全体としてのスキルアップとともに、働きやすい職場づくりに一層留意する必要があります。また、保育現場の魅力を発信しながら、人材の確保・育成に努めていく必要があります。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の組織力・チーム力を向上させるマネジメントについて、施設長や現場の保育者等による様々な取り組みについて研究を深めます。

第2分科会 子育て支援・多機能化

～地域と連携した子育て、地域のニーズに応える施設づくり～

助言者

淑徳大学 名誉教授 柏女 霊峰氏

保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。

令和6年度からは、地域子育て相談機関の設置が市町村の努力義務とされ、その役割が保育所・認定こども園に期待されています。地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感

や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者のもつ知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、多機能化等による地域のこども・子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

第3分科会 子どもの育ちを保障する関係機関とのネットワーク

～保幼小、虐待対応、療育、地域等における連携～

助言者

千葉明德短期大学 元教授 現非常勤講師 佐藤 隆司氏

子どものより良い育ちにむけ、保育所・認定こども園等と小学校、さらに中学校との連携は、子ども一人ひとりの成長を連続的にとらえる視点として重要です。

令和5年2月には、文部科学省初等中等教育分科会のもとで「学びや生活の基盤をつくる幼児教育と小学校教育の接続について～幼保小の協働による架け橋期の教育の充実～」が取りまとめられました。5歳児から小学校1年生までの2年間の「架け橋期」として、保幼小の関係者はもとより、家庭、地域、関係団体、地方自治体など、子どもに関わるすべての関係者が立場を超えて連携・協働することが必要とされています。

また、子ども・子育て制度では各市町村で策定された「子ども・子育て支援事業計画」に

基づき事業実施が行われ、各地域の保育施策の充実化にむけては、社会福祉法人をはじめとする保育・子育て支援関係者と各地域の行政機関等との連携や、信頼関係の構築も一層大切となります。

児童虐待予防、子どもの貧困に起因する課題への対応、病児・病後児保育、医療的ケア児の支援、さらには災害対応など、保育所・認定こども園等単体のみならず、地域の関係各機関と連携・協働をもってすすめるべき取り組みは多くあります。

本テーマでは、子どものより良い育ちにむけた、多様な機関との連携・協働のすすめ方や保育所・認定こども園等が果たすべき役割などについて研究を深めます。

第4分科会 すべての子どもの育ちを支える保育の質の向上、家庭支援

～保育のブラッシュアップ・充実した家庭支援、食に関する支援を考える～

助言者

千葉大学教育学部 教授 砂上 史子氏

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活かすことができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。また、子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的にとらえて、その過程を支援することも必要です。

さらに、こども未来戦略の3つの基本理念に

おいては、「社会全体の構造・意識を変える」ことが明記されており、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みが求められています。

すべての子どもたちの育ちを支える質の高い保育について、さまざまな観点から研究を深めます。

第5分科会 公立保育所・公立認定こども園等の特性を生かした使命と地域社会での役割と発信

助言者

植草学園大学 教授 久留島 太郎氏

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差がすすむことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を生かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

第6分科会 関東ブロック特別企画 保育における人と人との関係性の向上

～他者の声を聴き、心情を読み取ろうとすることから始まる対話の大切さについて考える～

助言者

千葉経済大学短期大学部 教授 小倉 定枝氏

対話とは、言葉によるコミュニケーションの他、言葉だけでない心と心のコミュニケーションも含めた「他者を尊重した相互のやりとり」であると考えます。子どもにとって「自分の気持ちを分かってもらえた」「自分の言葉で相手に気持ちを伝えられた」という経験はとても大切です。乳児と目と目で交わす心のつながりも、やはり対話です。

国は「はじめの100か月の育ちビジョン」で、こどもの権利の保障について取り上げており、乳幼児の思いや願いの尊重が謳われています。さらにアタッチメントの大切さを改めて

強調しています。身近な大人が、必要な時は寄り添い、子どもの声や気持ちに耳を傾けることが、保育者にも重要な役割であることは言うまでもありません。いずれも、子どもとの対話がその中心的な役割ではないでしょうか。

また、職員同士や保護者との関係を築く上でも、対話は重要であると考えられます。

本分科会では、「対話」をキーワードに、子どもと保育者だけではなく、職員間や保護者との関係性の向上を目指して研究を深めます。

なお、本分科会は全国教育・保育研究大会のテーマではなく、本大会独自のテーマです。

第7分科会 フリー発表

本分科会は、全国教育・保育研究大会のフリー発表の趣旨に則り、保育・子育て支援関係者が設定する自由なテーマで研究発表を行い、協議・交流を深めます。

保育・子育て支援に関する内容の中から発表者の創意工夫による研究発表の場として、それぞれの発表者の多様な視点で研究を深めます。

フィールドワーク 千葉市の歴史を学び、訪ねる

講師・案内人 江戸川大学 名誉教授 高橋 克氏

本フィールドワークでは、千葉市の歴史について触れていただく企画をご用意しました。午前中は、江戸川大学の高橋先生から千葉市の歴史についてお話を聞かせていただきます。午後は、千葉市が誇る歴史施設である加曽利貝塚を訪問します。加曽利貝塚は、縄文時代の貝塚を伴う環状集落の遺跡で日本最大級の貝塚であり、学史上でも著名な標式遺

跡としても知られています。1971年(昭和46年)に北貝塚が、1977年(昭和52年)に南貝塚が国の史跡に指定され、2017年(平成29年)に国の特別史跡に指定されました。この加曽利貝塚へ高橋先生と一緒にいき、分かりやすく面白いガイドを聞きながら貝塚のことを学びます。縄文文化の体験なども楽しんでいただき充実した時間になることと思います。



当日のスケジュール

- | | |
|---------------|---|
| 9時30分 | 千葉市の歴史について
講師:江戸川大学 名誉教授 高橋 克氏
会場:TKP東京ベイ幕張ホール |
| | |
| 11時00分 | 昼食(TKP東京ベイ幕張ホールにて)
※お弁当を申し込まれた方のみ |
| | |
| 12時00分 | バスで加曽利貝塚へ移動 |
| | |
| 12時50分 | 加曽利貝塚 見学・体験 |
| | |
| 14時00分 | バスでJR千葉駅へ移動、到着後、解散 |

20. 資料等の各都県指定都市の提出(納入)期限

①分科会における意見発表原稿 4月24日(金)

②都県指定都市負担金納入 5月8日(金)

21. 参加者割当(予定)

区分	施設数	割当人数	率(%)	区分	施設数	割当人数	率(%)
栃木県	224	29	13	埼玉県	796	103	13
群馬県	379	50	13	長野県	543	71	13
山梨県	190	25	13	東京都	1,502	195	13
静岡県	622	81	13	横浜市	421	54	13
神奈川県	335	44	13	新潟県	637	83	13
茨城県	510	66	13	相模原市	108	14	13
千葉県	785	102	13	千葉市	171	61	
川崎市	170	22	13	合 計	7,354	1,000	

22. 分科会意見発表・議長割当

◎…意見発表割当 ○…議長割当 ■…令和8年度全国大会意見発表分担

分科会番号	1	2	3	4	5	6	7	◎合計	○合計
栃木県	◎			◎		○		2	1
群馬県	○	◎			◎			2	1
山梨県		○	◎			◎		2	1
静岡県	◎		○	◎				2	1
神奈川県		◎		○	◎			2	1
茨城県			◎		○		◎	2	1
千葉県	◎			◎		○		2	1
川崎市		◎					○	1	1
埼玉県					◎			1	0
長野県	○		◎				◎	2	1
東京都		○		◎		◎		2	1
横浜市	◎		○		◎			2	1
新潟県		◎		○			◎	2	1
相模原市			◎		○			1	1
千葉市						◎	○	1	1
◎合計	4	4	4	4	4	3	3	26	
○合計	2	2	2	2	2	2	2		14

宿泊ホテル一覧

No.	ホテル名	海浜幕張駅からの距離	部屋タイプ	宿泊金額(1名) [税込み]	
1	アパホテル&リゾート 〈東京ベイ幕張〉	約7分	シングル禁煙(朝食付)	6/30	13,500円
			シングル禁煙(朝食付)	7/1	13,500円
			シングル禁煙(素泊まり)	6/30	12,000円
			シングル禁煙(素泊まり)	7/1	12,000円
2	ホテルニューオータニ幕張	約5分	シングル禁煙(朝食付)	7/1	29,000円
			ツイン禁煙(朝食付)	7/1	15,000円
3	ホテルグリーンタワー幕張	約3分	シングル禁煙(朝食付)	6/30	13,000円
			シングル禁煙(朝食付)	7/1	13,000円
4	ホテルフランス	約3分	シングル禁煙(朝食付)	6/30	11,000円
			シングル禁煙(朝食付)	7/1	12,500円
5	ホテルスプリングス幕張	約3分	シングル禁煙(朝食付)	6/30	10,000円
			シングル禁煙(朝食付)	7/1	11,000円



「第66回 関東ブロック保育研究大会」における 事故防止及び公衆衛生のための措置について

大会参加者のみなさまに有事の際の避難経路を確認いただきたく、体調のすぐれない方の来場を控えていただく等の事故防止及び公衆衛生のための措置を講じて開催致しますので、ご協力をお願いします。

